

15. サタン論

サタンに勝利する方法を知らないといけない。サタンも霊。

ヨハネの黙示録 20 : 1~3

悪魔=サタン=龍=かの年を経たへび

天使が大きな龍と戦った。

創世記 3 : 1~7

アダムとエバの墮落の原点

サタンはどこから来たのか。もともと神様・聖霊・天使しかいなかったが…

ペテロ第二の手紙 2 : 4

罪を犯した天使がサタンになった。反対するのは、しないと自分が悪になるから。

ユダの手紙 1 : 6

罪を犯した天使を暗闇に縛り付けた。

もともとの天使の存在は？

ヘブル人への手紙 1 : 14

天使は人を助ける霊。天使は羽があるとされるが、羽は無く白い服を着ている。サタンは黒い服を着ている。天使は男女ともいる。絶えず天使と悪魔の霊的な戦いがされている。既成のクリスチャンは黒系の服が多いのはイエスを亡くした悲しみから。

ミカエル…天軍の長 黙示録 12 : 7~9

ガブリエル…福音の長 ルカによる福音書 1 : 19

ルシエル（墮落前）→ルシファー（墮落後）…人間の警護 イザヤ書 14 : 12

ルシファーは人間の警護をしていたから人間のことを良く知っており、また真理も神様から学んでいた。

エペソ人への手紙 2 : 1~3

ルシファーが墮落したことにより、世の中の問題が生じた。

神様を知っている霊…サタン⇔天使

神様を知らない霊…悪霊⇔善霊

<サタンの働き方>

①自体主管：サタンは働かないが、働く土壌があり、自分で悪を行う。鬱病、悪い性格等。

②間接主管：近い人を通して働く。（親、兄弟、友人など）

マタイ 16 : 2~33 でサタンはペテロの無知を通して働いた。

マタイ 10 : 34~36

イエスを信じたら平和が来ると思っていたが、仲違いさせるとは？

③直接主管：サタンがのっとなる。

ルカによる福音書 22 : 36

ユダは「日ごろから疑う」というカインの性格を持っていた。

サタンとは？

コリント人への第二の手紙 11 : 15

サタンはもともと天使

創世記 3 : 1

狡猾なへび

コリント人への第二の手紙 2 : 18、2 : 14

マタイによる福音書 4 : 1~11

イエスがサタンに試みられた場面。あえてイエスはサタンがよってくるように条件を立てた。

まず本能的欲求で迫ってくる。次にすり替えた真理で攻められる（詩篇 91 : 12）。イエスは「あなたがたの神、主を試みてはならない（申命記 6 : 16）」。最後は名誉・権力・富の惑わしに勝利。人類代表の勝利。

ヨハネによる第一の手紙 3 : 8

キリストはサタンを滅ぼす存在。御言葉で勝利。再臨主もそう。

黙示録 12 : 13

サタンの抵抗。

黙示録 13 : 18

| | 旧約 | 新約 | 成約 | |
|-----|----|----|-----|----------------|
| 天 | 7 | 77 | 777 | |
| サタン | 6 | 66 | 666 | |
| 人 | 4 | 44 | 444 | だから人間だけでは勝てない。 |

エペソ人への手紙 6 : 10~20

悪魔に対抗するため、神の武具：真理の帯、正義の胸当て、平和の福音の備え、信仰の盾、御霊のつるぎで身を固めなさい。

ヤコブの手紙 4 : 7

御言葉で悪魔に立ち向かうことが大事。地上はサタンにまだ主管されたままなので、取り返さないといけない。99%の信仰ではだめで100%じゃないといけない。

キリストのように完全になることがサタンに勝利する秘訣。

神様がいるようにサタンもいる。

ヨハネ第一の手紙 3 : 8

神の子が現れたのは悪魔を滅ぼすため。
敵を知ると百戦危うからず。敵を知るには

黙示録 20 : 2

かの年老いたへび=以前に出てきた
さかのぼると

創世記 3 : 1

エデンの園に、なぜへびを入れるのか。グッピーの水槽にザリガニを入れるようなもの。何か理由があるはず。

ユダの手紙 1 : 6

おるべきところを捨て去った御使い=エデンの園を捨てた天使

天使も人間のために造られた被造物

ミカエル 天軍の長

ガブリエル 福音の長

ルシファー **イザヤ書 14 : 12** 黎明の子、明けの明星→天使だった

ルシファーが寝返ったらその部下も寝返った。明智光秀が織田信長を裏切ったら、光秀の部下はみな光秀に従う。

弟が生まれると母親がそっちに関心を持ち、兄は疎外感を覚えて、弟を憎み、また母親も憎み、邪魔をしようとする。

母=神様、弟=人間、兄=サタン

山口母は、お化けを恐れた山口に、お化けより人間が怖いわ！と言った。お化けはしばかへんやろ。

サタンは実体が無いから

自体主管：自分でサタンの行動をとる

間接主管：サタンが人をとおして働く

直接主管：サタンが直接支配する

サタンは人間を欲しいままに使っても責任を取ってくれない。

サタンは天使出身だから、手口が巧妙。犯罪も警察がやると事情を知っているから大変。

コリント人への第二の手紙 11 : 14

サタンは光の天使に偽装する。

サタンの数字は6、完全数は7、成長に従い66対77、666対777になる。

エペソ人への手紙 6 : 10~

神の武具で身を固めなさい。

マタイではサタンの試みにあうイエスが書かれているが、誰しも試みがある。

誘惑を憤怒のように思わないといけない。

社会人なって低空飛行した時、21日間4時起き山登りをしてR観をいれないと、と思った。具体的物理的な効果があったのではないが、変わった。

神様に近づいている自分に気がついた時大丈夫。

義理を忘れてはいけない。Rに出会って自分が変わった。

救われ続けることがサタンにつかまらないコツ。動いている人はサタンの弾に当たらない。